

子どもたちの生の声に耳を傾ける

宮 津 市

教育フォーラム



2025.12/13土 13:30 - 16:30



基 調 講 演



パネルディスカッション



フロアとのセッション

パネルディスカッション 「宮津の新しい教育を考える」 ～学びの時代から探究の時代へ～

**第1部 コミュニケーション教育の実践から
〔小中学校×平田オリザ〕**

**第2部 探究的な学びの実践から
〔高大地域×平田オリザ〕**

パネルディスカッション
「宮津の新しい教育を考える」
～ 学びの時代から探究の時代へ～

第1部 コミュニケーション教育の実践から
〔小中学校×平田オリザ〕

吉津小・野坂映里

吉津小・野村一翔

宮津中・志村拓也

宮津中・木村友星

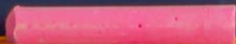
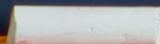
宮津中・上野愛奈

平田オリザ

市教委・井上裕介



宮津中学校 コミュニケーション教育について





はじめに

科学技術の進歩

- ・機械、ロボット → 行動
- ・インターネット → 情報
- ・AI → 技術（言語、絵、音楽など）

多様性が認められる社会



はじめに

これからの時代、今まで以上に重要視されていくのは、

コミュニケーション(人間関係形成)

→人の感情にはたらきかけ、人を動かすことができる力



演劇ワークショップ

中学1年生対象
年3回
(6月、11月、2月)
小学6年でも実施



演劇ワークショップ

アイスブレイク



演劇ワークショップ

演劇づくり(サイレント劇、オリジナル劇、CMづくり)



演劇ワークショップ

発表





キーワード

- ・限られた時間で考える
- ・それぞれが役割を果たす
- ・折り合いをつける
- ・正解が決まっていない

学校での取組

- ・スキルアップ
(終学活前の10分間)



学校での取組

- ・スキルアップ
(終学活前の10分間)
- ・体育祭



学校での取組

- ・スキルアップ
(終学活前の10分間)
- ・体育祭
- ・文化祭



学校での取組

- ・スキルアップ
(終学活前の10分間)
- ・体育祭
- ・文化祭
- ・生徒会活動



学校での取組

- ・スキルアップ
(終学活前の10分間)
- ・体育祭
- ・文化祭
- ・生徒会活動
- ・ふるさとみやづ学





キーワード

- ・限られた時間で考える
- ・それぞれが役割を果たす
- ・折り合いをつける
- ・正解が決まっていない

パネルディスカッション
「宮津の新しい教育を考える」
～ 学びの時代から探究の時代へ～

第1部 コミュニケーション教育の実践から
〔小中学校×平田オリザ〕

吉津小・野坂映里

吉津小・野村一翔

宮津中・志村拓也

宮津中・木村友星

宮津中・上野愛奈

平田オリザ

市教委・井上裕介

宮津市学びの深化プロジェクト実践研究校

宮津市立吉津小学校

宮津市教育フォーラム 実践報告

令和7年12月13日





伝わらなかった...

恥ずかしかった...

初めてだった...

緊張した...



これではダメだ！

もっと～した方が...

だから、～したい！

次は、できる！

~~1回目うまいかなかった
から、もう行きたくない！~~

1回目うまいかなかった
から、2回目行きたい！

これではダメだ！

もっと～した方が...

だから、～したい！

次は、できる！

メタ認知 自己を見つめる

自分とは異なる他者認識 相手を思う

クリエイティビティ 発想力

自己肯定感と自信

これからの社会で生きて働く力 学びに向かう力



もともと有能な子どもにある力
それを引き出す 高める 伸ばす

吉津小での学び

01

"地域"と学ぶ

リアルな社会のつながりの中で学ぶことで、子供たちは、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感を持つことができます。

02

お話し会

毎朝、全学年が自分の話したいことを話し、聞き手がおたずねをする時間。安心・安全な学級風土。

01

"地域"と学ぶ

リアルな社会のつながりの中で学ぶことで、子供たちは、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感を持つことができます。



経験したことのない
課題と出会う

多様な価値をもつ
人々と出会う

社会に貢献する機会
と出会う



教室を一步、外に出れば、
様々な出会いがある。

普段とは違う状況下でも
力を発揮することで
「ぼくらも、やれる！」

02

お話し会

毎朝、全学年が
自分の話したいことを
話し、聞き手が
おたずねをする時間。
安心・安全な学校風土。



積極的な自己開示

- ・ 自分の話したいことを話す。

他者の受容

- ・ 話し手におたずねをする。

協働的に課題を解決

- ・ みんなで考えたい問いが生まれる。

新たな価値を生み出す力

- ・ 「もっと知りたい」 学びの好奇心へ

宮津市学びの深化プロジェクト実践研究校

宮津市教育フォーラム 実践報告

宮津市立吉津小学校

ホンモノに触れ、感じ、考え、学び手として伸びる！



パネルディスカッション
「宮津の新しい教育を考える」
～ 学びの時代から探究の時代へ～

第1部 コミュニケーション教育の実践から
〔小中学校×平田オリザ〕

吉津小・野坂映里

吉津小・野村一翔

宮津中・志村拓也

宮津中・木村友星

宮津中・上野愛奈

平田オリザ

市教委・井上裕介

子どもたちの生の声に耳を傾ける

宮 津 市

教育フォーラム



2025.12/13土 13:30 - 16:30



基 調 講 演



パネルディスカッション



フロアとのセッション

パネルディスカッション 「宮津の新しい教育を考える」 ～学びの時代から探究の時代へ～

第1部 **コミュニケーション教育の実践から**
〔小中学校×平田オリザ〕

第2部 **探究的な学びの実践から**
〔高大地域×平田オリザ〕

パネルディスカッション
「宮津の新しい教育を考える」
～ 学びの時代から探究の時代へ～

第2部

**探究的な学びの実践から
〔高大地域×平田オリザ〕**

田原三郎

佛教大・東山綾

宮津天橋高・多々納智

宮津天橋高・泉博堯

宮津天橋高・高田円花

平田オリザ

市教委・井上裕介

Safari（宮津学舎の総合的な探究の時間）

～「自己定義」と「原風景の創出」を目指す～



京都府立宮津天橋高等学校
教諭 多々納 智

○スクールミッション

建築科・普通科を設置する学舎制高校として、探究的で質の高い教育活動を推進することにより、知識を深めて個性や能力を伸ばし、主体的に人生を切り拓いていくことができる生徒を育み、我が国や地域の発展に貢献するリーダーを育成する。

○Safari（総合的な探究の時間）

目的

- ①自己定義の確立
- ②原風景の創出

Keyword

- ①REALIZE（気付く 実現する）
- ②REFLECT（内省する）

教員の合い言葉（今年度）

（１）「安心と愉しさ」

- ・ 失敗が許容される学校を実現（学校は社会実験の場）
- ・ 学びを愉しみながら、キャリア（狭義の進路実現）を切り拓く

（２）「伴走は併走＋半歩前後」

- ・ 生徒が自走できるように、あの手この手を尽くす
- ・ 継続的に内省を促す対話を。

（３）「結果にコミットしない」

- ・ 目的は生徒の成長。試行錯誤や悪戦苦闘の過程こそ、成長のチャンス。

（４）「生徒が未来を創る、教師は未来を創る人を作る」

- ・ 主役は生徒。学びの継承と生徒の支援で教師は未来に貢献。

地域共創研究（1年）

- 目指す街の未来像は？
- 現状と理想の間にある課題は？
- その課題は先入観じゃなくて本当？
- **自分たちに**は何ができる？
- 仲間を募ろう（**楽しく**なくちゃね）

「〇〇すべき」や「AIが解決」はダメ！

⇒ 主役は**私たち**

課題例

- 空き家でツナガル！？
- ブカツで盛り上げる丹後地域
- 百姓一起 ～新しい農業のカタチ～
- More農家, More丹後～幼稚園・小学校で農業体験を！～
- 田舎もんになろう！～持続可能なまちづくりに向けて～
- Oyster Shell Recycle
- 水上アスレチックを宮津に～人口を増加させるために～
- 規格外フルーツを利用したスイーツ作り
- 学食を盛り上げよう
- 特産品×マラソン＝！？
- 散歩で宮津を知り尽くそう
- 学生の秘密基地
- 天橋革命～学校祭で街を明るく～

Local Ownership Competition in MIYAZU

■ LOC in MIYAZU

①挨拶・返事

誰もやっていない…なら自分もやらない、では何も変わらない

声を出し合うことで高まる雰囲気や気持ちを楽しむ



②目標設定・共有

それぞれの思いを何らかの形にしてみる

伝え合うことで達成率が高まる



③それ以外の頑張り

“それだけ”にならない

勉強面・生活面・態度広く見つめてみる

周りから応援されるチームになる！



2 年次について

目標

- ・自分のテーマを究める
- ・具体的な**アクション**を起こす
- ・誰か（何か）と**つながる**

課題設定

- ・興味関心があること
- ・課題意識をもっていること
- ・特技を生かせること

運営体制

- ・設置ゼミ：人文・社会・生物・数学情報物理・行動科学・学校魅力化・TANGOlogy
- ・協力：宮津市、（株）Founding base、古市文章先生（佛教大）、地域の方々、学術関係者
- ・発表会：中間（10月上旬）、最終（2月下旬）

課題例（R7年度）

ゼミ名	担当教員	課題数	課題例（本年度61課題より一部抜粋）
人文	2名	12	酒吞童子の伝説 文学から読み取る季節と心情描写の関係
社会	2名	7	私たちの防災マップ 衣服ロスを減らすには
生物	2名	11	オオカナダモで肥料(堆肥)を作る サンショウモガイネの生長に与える影響
数学情報物理	1名	3	線状降水帯予測の向上 プログラミングを使ってマリオを作ってみる
行動科学	3名	8	手帳活用の効果 かさシェアサービス
学校魅力化	1名	3	部活動の地域移行に向けた活動 学校祭改革
TANGOlogy	5名	15	阿蘇海の牡蠣殻回収と再利用 ごちゃまぜの福祉で地域を元気に！

対話の重視

○Willセッション（本年5月実施）

- （1）地域のプレイヤー（卒業生含む）に協力を依頼し、生徒の「やりたいこと」や「困っていること」などについて話し合う
- （2）学術関係者と生徒をオンラインでつなぎ、専門的見地からアドバイスを受ける



活動事例

製鉄プロジェクト



みっくすたんご



避難訓練を見直す



異巢アリの関係性

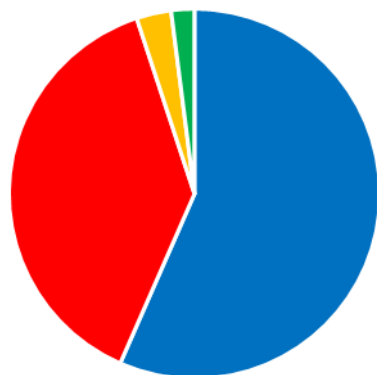


探究の効果

2年生対象アンケートより（R7.2月実施）

■ よく当てはまる ■ まあ当てはまる ■ あまり当てはまらない ■ 全く当てはまらない

身に付けた力が進路実現に役立ちそうだ



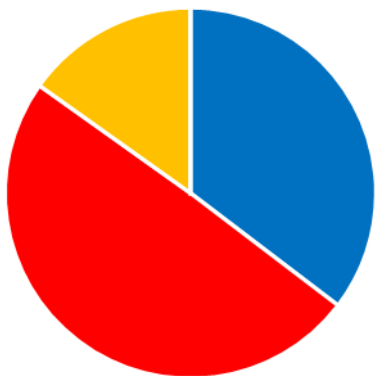
肯定的回答
95.8%

社会的課題・要請への気付きになった



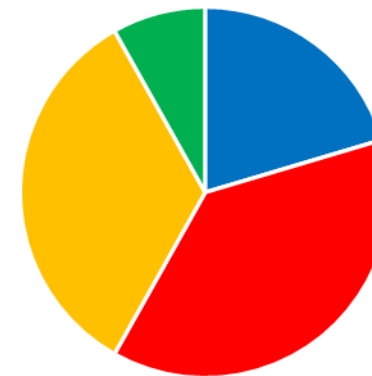
肯定的回答
69.6%

キャリアを考えるきっかけになった



肯定的回答
85.7%

進路の方向性に何らかの影響があった



肯定的回答
58.1%



みんなが学びでつながる街-みやづ-を目指して

パネルディスカッション
「宮津の新しい教育を考える」
～ 学びの時代から探究の時代へ～

第2部

**探究的な学びの実践から
〔高大地域×平田オリザ〕**

田原三郎

佛教大・東山綾

宮津天橋高・多々納智

宮津天橋高・泉博堯

宮津天橋高・高田円花

平田オリザ

市教委・井上裕介

株式会社FoundingBase 前尾記念クロスワークセンターMIYAZU

高校地域連携コーディネーター

三原 功士郎

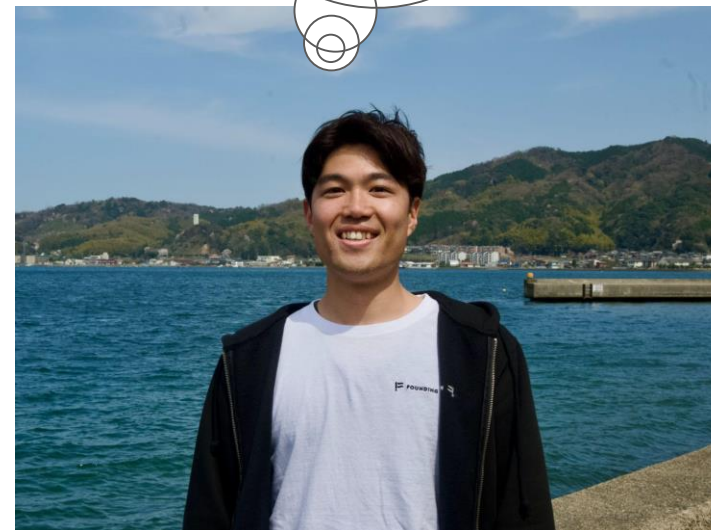
出身：神奈川県・横浜市

- ・ 横浜市の小学校教諭として3年間勤務。
- ・ 総合学習にて地域とともに子どもの学びを作ることの愉しさを感じ、FoundingBaseに入社。
- ・ 宮津の高校生の地域での探究学習のサポートに従事。

『広報みやづ』

「ふみだせ!つなぐれ!

みやづの学び」を連載中!



ABOUT

地域に移住し、地域と共創する「まちづくり会社」です

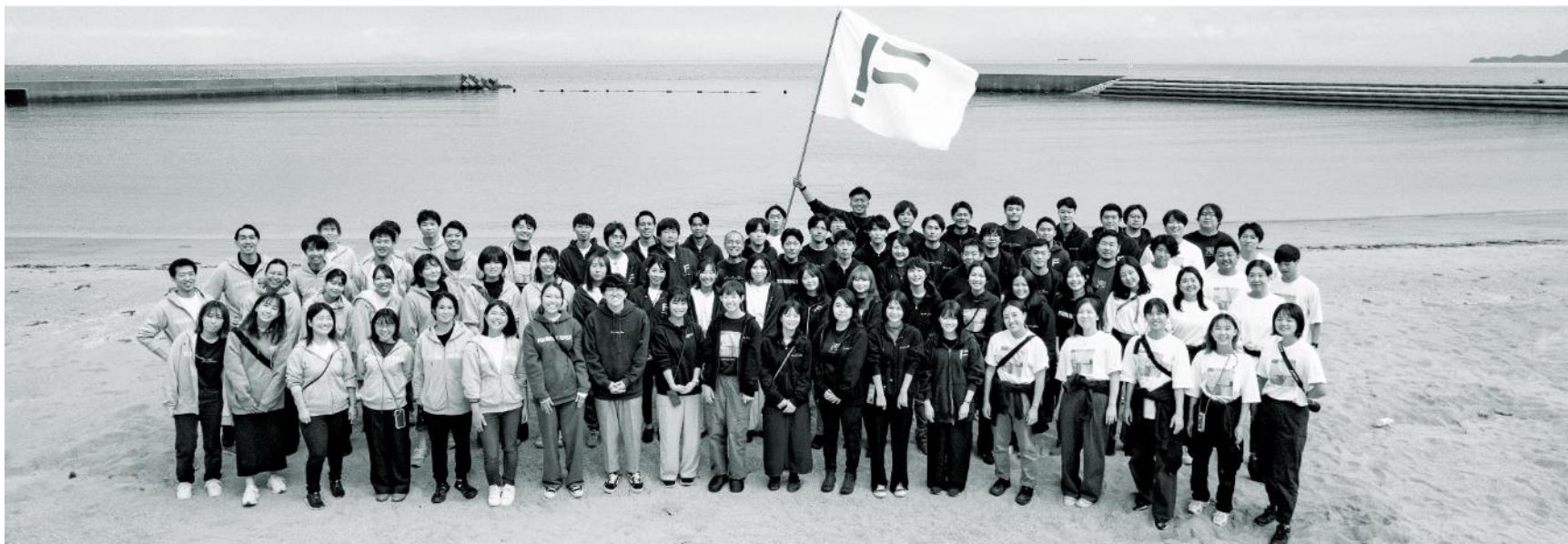
自らが地域に入ること、その地の価値を共創できる。

創業時から大切にしている「まちづくり」に対する私たちの考えです。

移住することで、その地の課題を自分ごとと捉え、

自分ごと化するからこそ、その地の価値を共に創造できる。

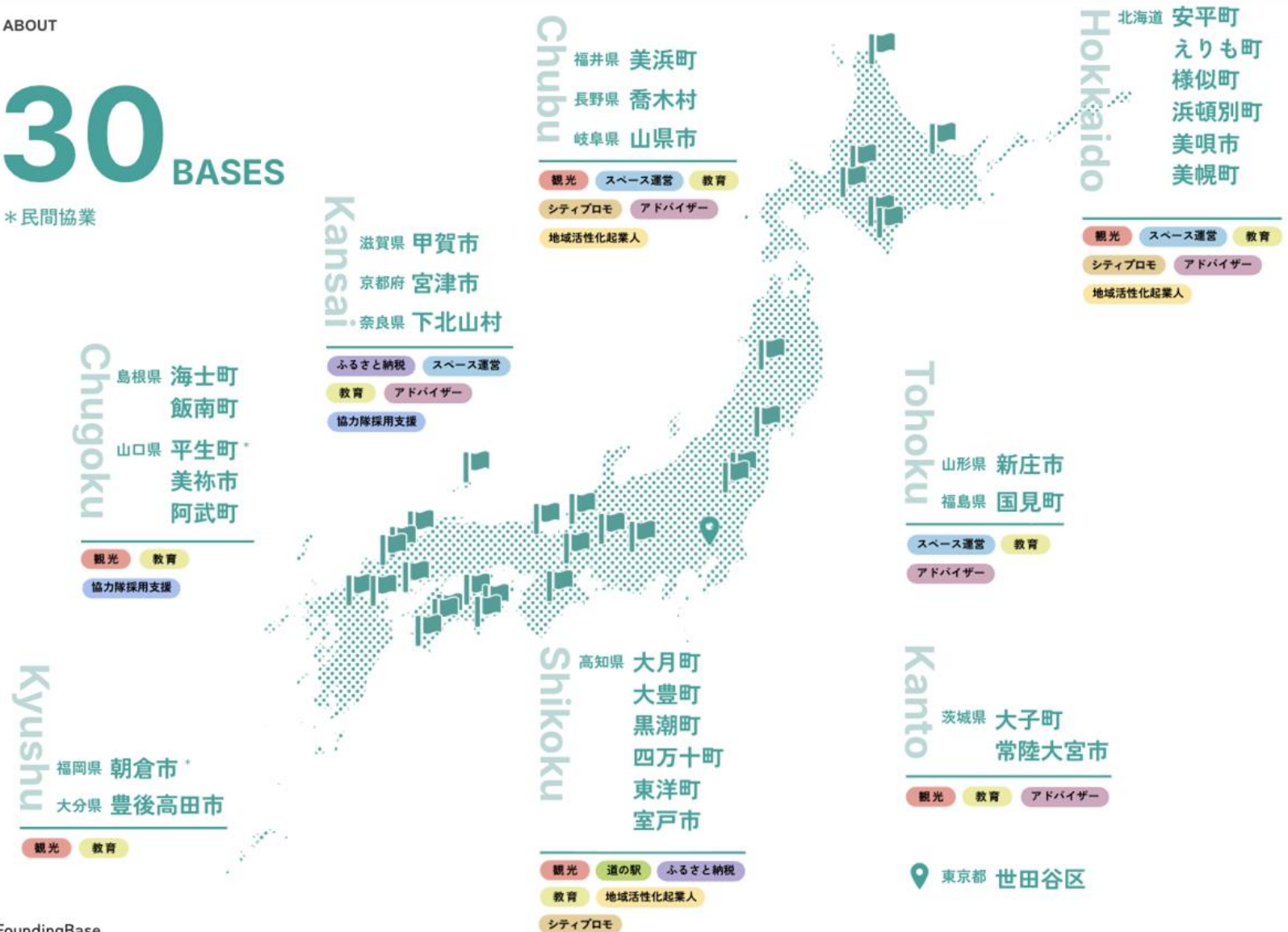
地域の活動を通して「まち」と「ひと」の豊かさをUPDATEしていきます。



ABOUT

30 BASES

* 民間協業



地域を知る機会

観光



交流人口の創出

ふるさと納税



関係人口の増加・交流人口の創出

地域と関わる機会

スペース事業



暮らしの魅力化・関係人口の増加

ツアー事業



関係人口の増加

暮らしの魅力化

道の駅



交流人口の創出・暮らしの魅力化

シティプロモーション



シビックプライド・まちへの興味関心

教育



暮らしの魅力化

地域を知る機会

観光



交流人口の創出

ふるさと納税



関係人口の増加・交流人口の創出

地域と関わる機会

スペース事業



暮らしの魅力化・関係人口の増加

ツアー事業



関係人口の増加

暮らしの魅力化

道の駅



交流人口の創出・暮らしの魅力化

シティプロモーション



シビックプライド・まちへの興味関心

教育



暮らしの魅力化

前尾記念 クロスワークセンターMIYAZU

地域住民、学生、地域事業者
都市部人材の交流拠点



①施設運営

(クロスワークセンターMIYAZU)



ヒトモノコトの集積
コミュニティづくり

②イベント・ツアー企画



地域外交流・地域体験機会の創出

③移住の相談窓口

(みやづ移住コンシェルジュ)



移住の相談窓口・伴走支援

④情報発信



地域の魅力発信
シビックプライドの醸成

⑤ふるさと納税



新規返礼品の創出
クラウドファンディング支援

⑥地域×教育

(地域連携コーディネーター)



高校生の探究活動支援

学校外での高校生の「やりたい！」を応援

阿蘇海の環境保全



由良の海岸清掃



子ども向けのイベント企画



へしこの食卓化



大盛況で終了しました✨

私はほぼ見守るのみでしたが、宮津天橋高校生がしっかり学んだことを実践し、待ち時間にはジェスチャークイズを出すなど工夫しながら完璧にやり遂げました！

クイズが盛り上がってとても楽しい時間でしたと参加者も喜んでおられました😊

それぞれこだわりの貝殻やシーグラスを入れて、完成した石けんを見た時は、ワ〜っと歓声が！
今回の参加者はレベルが高く、凝ったデザインを作ってくれたので感動も大きかったです。

主体的にやってみよう！という気持ちを育てる探究学習は、大切な取り組みだと思います。
自身が企画して取り組んだことを実践し、人に喜んでもらえるやりがいを実感できたのではないのでしょうか。今後もつないでもらえると嬉しいです。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

子どもの「やりたい！」から生まれた地域の変化

放課後での高校生・小学生
の関わり



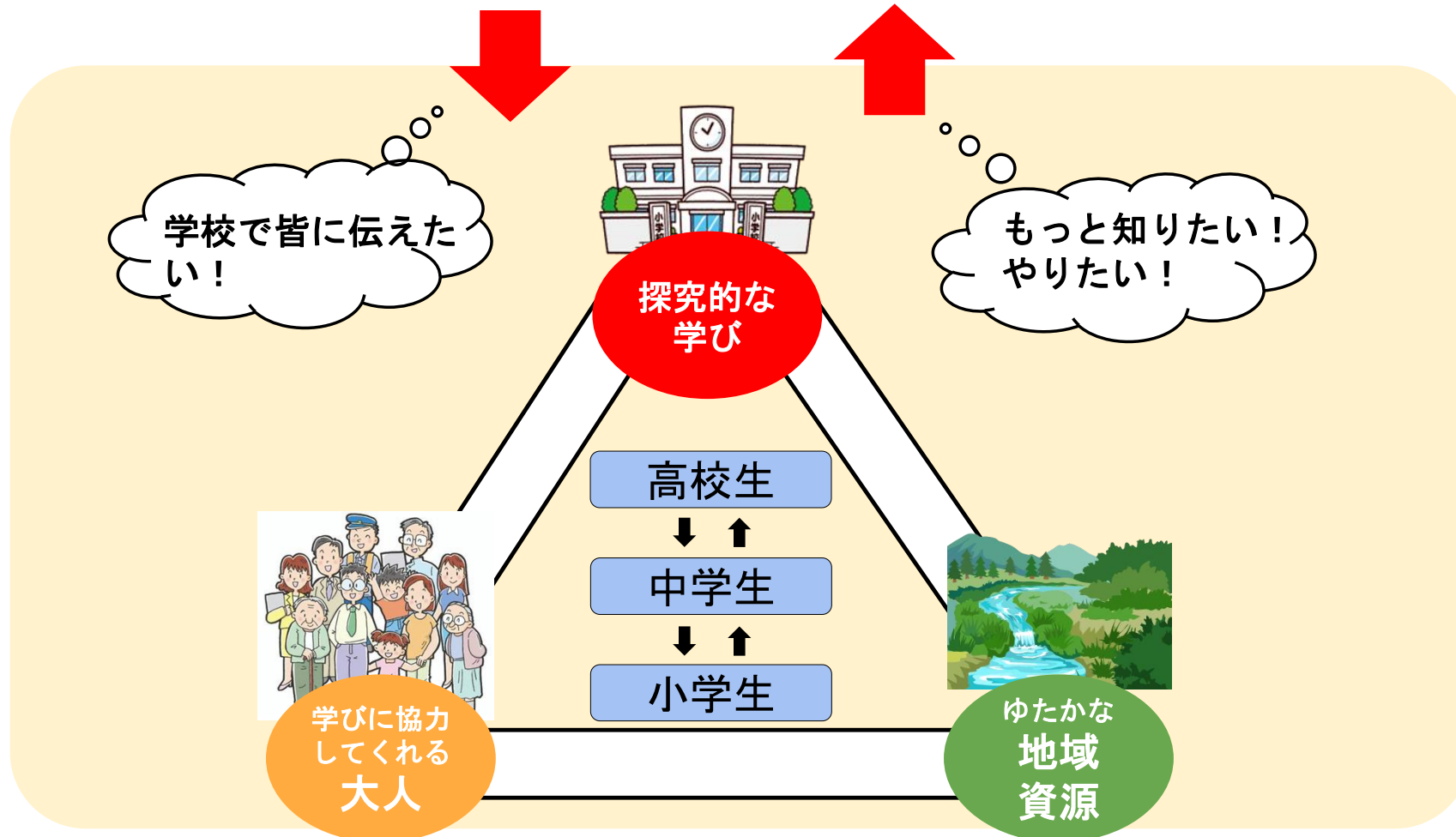
地域の方による高校生への呼びかけ



地域の方の学校への
積極的な関わり



学校課程外の学びの場



パネルディスカッション
「宮津の新しい教育を考える」
～ 学びの時代から探究の時代へ～

第2部

**探究的な学びの実践から
〔高大地域×平田オリザ〕**

田原三郎

佛教大・東山綾

宮津天橋高・多々納智

宮津天橋高・泉博堯

宮津天橋高・高田円花

平田オリザ

市教委・井上裕介

子どもたちの生の声に耳を傾ける

宮 津 市

教育フォーラム



2025.12/13土 13:30 - 16:30



基 調 講 演



パネルディスカッション



フロアとのセッション